

会員数	37,906	(前月比) - 89
郵送	9,276	(前月比) - 123
手配り	26,680	(前月比) - 0
協同基金到達額	2,506,202,000円(3/31現在) [前月比 24,550,000増]	
協同基金出資者数	18,556名(3/31現在)	
いのちを守る助け合い募金額	18,302円(3/1~31)	



大浜南支部
脳トレ

期待しています 地域のために 友の会とともに

新入職員が「友の会体験」

4月3日、82人の新入職員が友の会の各支部を訪れました。友の会では、職員とともに活動する取り組みをめざしています。その一環として毎年、新入職員オリエンテーションの受け入れをしています。

新入職員は10グループにわかれ、「東西支部」「大仙西支部」「大浜支部」「南支部」「ふくいずみ支部」「鳳支部」「浜寺支部」「もず支部」「土師支部」「高石ブロック」で友の会の体験、懇談をおこないました。

大仙公園でお花見をした



東西支部
大仙公園で花見



もず支部
地域訪問

福祉有償運送事業

4月15日スタート

おでかけ助っ人隊

移動の自由と権利を守る助け合い、あなたのおでかけをサポートします。

介護タクシーが使えない時の外出にご利用いただけます。ご自宅から目的地まで、安全安心にサポートします。ご利用にあたっては介護認定を受けておられる方で、会員登録が必要です。お受けできない場合もございますが、まずはお電話でお問合せ下さい。



NPO法人結いの会ともうす
☎072-280-5887
事務局 大坪

原への思い「職員に期待すること」など、世話人さんから生の声を伝えてもらいました。

新入職員からは、「直接会員さんの思いや活動内容を聞きたい機会になりました」「地域のためにこの思いが強く伝わった」「いっしょに活動していきたい」などの感想が寄せられました。

た。会員さんの「支部の活動にも参加してね」「患者の気持ちに寄り添える職員になってほしい」との声に、「今度は医療の専門家として学習会の講師で必ず来ます」との頼もしい返事がかえってきました。

(事務局)



ふくいずみ支部
小物づくり

聴診器

「とも」に
原稿を書くよ
うになって10
年。文章の書
き方を学んだ
ことがないま
まに過ぎて

いたが、最近「エッセイ
小組」に参加するようにな
った。先生は元中学の
国語の先生。生徒は6、
7人。テーマを与えられ
て次回までに各自書いて
行く。1回目は「あこが
れの人」。子どもの頃の
ように偉人に憧れること
はない。「母」にした。
89歳で自分が見つけた老
人向けマンションに居
し、努力してその生活
に馴染んでいる話を書い
た。先生からはマンショ
ンの具体的な話がある方
が読者に興味を持ってもら
えるよ、よくわかるな
あ、ほのぼのするなあと
いう文章が良いと。2回
目は「卒業式」。息子の
卒園式を書いた。13年間
続いた3人の子どもの保
育所生活の締めくくり。
第1子の産休中から共同
保育所作り、2力所の保
育園に送り迎えしたこ
と、帰り道、手を引っ張
って「手が抜けたあ」と
子どもに泣かれたこと。
最後に「オルカの飼育員
になりたい」と言った息
子が、今は一丁関連の仕
事をしていることを書い
た。先生にはオルカの所
が、いいとほめてもらっ
た。習つことはいいな。

(山上佳代子)